

不適合情報

2024年4月3日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	500kVオシロ起動盤(3)5号主変圧器故障時間計点検において、時間計が作動していないことを確認した。当該計器を交換。	2024/03/27	
2	3号機	変圧器防災装置起動試験において、低起動変圧器(3SB)の噴霧ノズル(28箇所のうち2箇所)に詰まりを確認した。当該ノズルを点検・修理。	2024/04/01	
3	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)の試運転において、排気管周辺からモヤが発生していることを確認した。試運転を中止。当該事象の原因を調査し対応策を検討。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/03/29	
4	6号機	タービン補機冷却海水系ポンプ点検において、予備機ディスチャージケーシングの吐出フランジ下部に腐食を確認した。当該腐食部を修理。	2024/03/28	
5	その他	発電所構内山林の伐採作業において、移動中のバックホーのアームが架空線に接触し切断(2本の内1本)させたことを確認した。切断された架空線は端末処理され現在使用されておらず、切断による他の設備への影響なし。再発防止対策を検討し徹底。	2024/03/28	